

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

|               |   |
|---------------|---|
| ①チーム名<br>(呼称) | 千葉市家庭教育支援チーム<br>(呼称:こもんず)<br>URL: <a href="http://konakadaicommons.jimdo.com">http://konakadaicommons.jimdo.com</a> |
| ②活動拠点         | 千葉市立園生小学校、千葉市小中台公民館   |
| ③活動範囲         | 千葉市稲毛区 小中台中学校区  |
| ④組織体制         | ___ 8 人<br>子育てサポーター、主任児童員、民生・児童委員、臨床心理士 等   |
| ⑤活動開始年度       | 平成20年度  |
| ⑥問合せ先         | (部署・氏名等)<br>千葉市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課<br>(TEL)043-245-5954 (E-mail)shogaigakushu.EDL@city.chiba.lg.jp                 |

## (2)活動内容について

|                     |   |
|---------------------|---|
| ①活動形態<br>(複数チェック可能) | <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供<br><input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり<br><input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)<br><input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)<br><input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等)<br><input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)<br><input type="checkbox"/> その他( ) |
| ②活動対象<br>(複数チェック可能) | <input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年)<br><input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上<br><p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>  |

### ③活動内容

#### 【具体的な活動内容】

##### 1 活動目標

「家庭教育支援チーム」+「地域の家庭教育支援協働コーディネーター」=「こもんず」

—「こもんず」は、小中台の家庭と各種団体を「つなげる」存在を目指します。—

##### 2 学習機会の提供

###### ・子育て親育ち講座

乳幼児から思春期までの保護者を対象に、子育てについての講座を年に数回開催。家庭教育の啓発を行う。

##### 3 相談対応

###### ・個別相談対応(こもんずカフェ)

地域のカウンセリング有資格者の協力を得て、事前申込による個別相談活動を実施する。身近なところで、相談窓口としての地域拠点となることを目指す。

###### ・こもんず広場

テーマを決めて話し合ったり、テーマを設けずそれぞれの悩み等を話し合うことで、悩みを少しでも解決したり気持ちをリフレッシュすることを目的として実施する。

###### ・グループカウンセリング(子育て井戸端会議)

保護者を対象に、臨床心理士などをファシリテーターとしたグループワークを実施する。

##### 4 地域のネットワークづくり

###### ・地域協力者会議

家庭教育支援チーム活動のためのネットワークづくりのための会議。学校、PTA、青少年育成委員会、保育所や公民館、保健福祉センター等の代表に参加いただき、子どもや子育て家庭の状況や各団体の取組みについて意見交換や教育、保健福祉現場との情報共有を図る。

###### ・家庭教育フォーラム

地域の様々な方に集まっていただき、家庭や地域の教育力を考えるとともに、子育てをテーマに、地域住民及び各種団体の顔の見えるつながりをつくる。

##### 5 広報活動

###### ・広報紙の作成・発行

年4回の定期刊行及び臨時号の発行を行う。活動の報告や案内、地域における子育てに関する情報をお知らせする。

#### 「こもんず」シンボルマーク



※このマークは、こもんずが活動拠点を置く園生小の小学5年生の女子児童(設立当時)のアイデアを基にデザインされたものです。

|   |  |
|---|--|
| <p><b>④活動の成果</b><br/>(活動実績がある<br/>場合)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームに対する認知度が向上した。</li> <li>・講座内容・実施場所等の拡充と、新たな参加者層を開拓できた。</li> <li>・学校・公的機関・地域団体との連携が促進された。</li> <li>・オンライン講座にも慣れ、複数公民館との連携など、いろいろな取り組みができた。</li> </ul>   |
| <p><b>⑤活動財源</b><br/>(複数チェック可能)</p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業)</li> <li><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</li> <li><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</li> <li><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</li> <li><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</li> <li><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施<br/>( )</li> </ul> |